

# 報告書

No. 02-03922

依頼者 住 所：大阪市淀川区三津屋南3-17-27  
会社名（氏名）：長宗産業株式会社 殿

試料名（依頼者の申出による呼称）  
ハンノウコート

1点

本所に提出された試料につき試験した結果を下記のとおり報告します  
平成18年 1月17日

大阪府立産業技術総合研究所長

試験項目：繊維系消臭・ガス吸着機構評価試験

試験方法：試験はすべて20℃-65%RHの恒温恒湿室内にて行った。

①試料調整

試料を塗布・乾燥したシャーレー（依頼者提供）に紫外線を2時間照射し試験片とした。

②臭気ガス調整

5Lのテドラーバッグに清浄空気4Lおよび臭気原液500 $\mu$ Lを注入後、密封し、24時間静置した。

③消臭試験（紫外線照射なし）

5Lのテドラーバッグに清浄空気4Lおよび試験片を入れ、臭気ガスを2時間後に100ppmとなるように注入し、密封した。密封後、暗箱に置いて光を遮断し、所定時間ごとにテドラーバッグ内の臭気濃度をガス検知管（ガステック社製）を用いて測定した。

④消臭試験（紫外線照射あり）

5Lのテドラーバッグに清浄空気4Lおよび試験片を入れ、臭気ガスを2時間後に100ppmとなるように注入し、密封した。密封後、紫外線を照射し、所定時間ごとにテドラーバッグ内の臭気濃度をガス検知管（ガステック社製）を用いて測定した。

なお、紫外線照射にはブラックライトを用いた。用いたブラックライトおよび照射強度は下記のとおり。

ブラックライト：2本（松下電器産業社製 FL-15BL-B 15W）

UVA365nm強度：0.922~0.926mW/cm<sup>2</sup>（ランプからの距離10cm）

試験結果：対象臭気ガスおよび結果を表に示した。

	ホルムアルデヒド (ppm)				トルエン (ppm)			
	ブランク		ハンノウコート		ブランク		ハンノウコート	
紫外線照射	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり
30分後	105	100	20	10	110	100	110	100
1時間後	105	90	8	0.5	110	100	100	90
2時間後	105	85	6	0.2	110	100	100	80
3時間後	105	80	5	ND	110	100	100	70
6時間後	100	75	4	ND	110	100	100	40
24時間後	90	45	3	ND	110	100	80	ND

ND:検出せず